



輝くあさひ

第42号

発行 朝陽地区住民自治協議会
会長 千野 登
編集 広報部会
印刷 株式会社双真

謹賀新年

平成30年元旦

朝陽地区住民自治協議会会長 千野

紅梅に春の淡雪。朝日が出るとすぐに消えた。
(撮影 増田今雄・石渡)

登

新年のあいさつ

明けましておめでとうございます。朝陽地区の皆様におかれましては、平成30年の新春を晴々しいお気持ちでお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年は、地域の多くの皆様のお力添えを頂き、実り多い一年になりましたことを厚く御礼申し上げます。

朝陽地区住民自治協議会もおかげさまで10周年を迎えました。平成19年6月に長野市で6番目に設立し、昨年6月17日の信濃毎日新聞の特集記事「輝け、わがまち、わが地域」で活動内容の紹介もされました。当地区でも7月28日に歴代会長を始め関係各位を招待し、設立10周年記念式典・祝賀会で節目のお祝を致しました。また、懸案がありました、朝陽地区住民自治協議会旗も作りお披露目を致しました。朝陽支所前のポールに、国旗・市旗とともに掲揚しております。

また、平成28年に朝陽地区「地域発きらめき事業」の実行委員会が発足し、菊芋を栽培し、収穫した菊芋を使用した焼酎の委託製造と販売を始めました。平成29年3月に初お目見えの菊芋焼酎「朝陽」のお披露目会を開催し、1本1,500円(720ml)で販売をしたところ、完売しました。11月には追加の焼酎が出来上がりました。ぜひお買い求めいただければ幸いです。

他の主な事業と致しましては、「支え合うまちづくり・支え合うマップづくり」の研修会を28年度に続き開催し、各地区的実践への推進を行い、安心・安全なまちづくりをしてまいりました。その他、防災研修会、防犯パトロール、児童の安心・安全の確保等による防災防犯活動、地域ごみゼロを目指しての環境啓発・整備、住民の皆様の健康増進・普及活動、挨拶運動・朝陽地区健康マラソン・人権同和教育の啓蒙による明るい地域づくり、敬老会・史跡巡り・親善球技大会等の地域の親睦・交流を図る事業等を行いました。いずれも皆様の参加・協力をいただきありがとうございました。

本年も「あかるく」「さわやかな」「ひかりかがやく里」朝陽を合言葉に日々邁進してまいりますので、より一層のお力添えをお願い致します。平成30年の新春の門出にあたり、皆様方のご多幸を心からお祈り申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。本年も宜しくお願ひ申し上げます。

朝陽地区「一支所一モデル事業」について

朝陽支所長 村松 昭

謹んで新春のお慶びを申し上げます。住民自治協議会をはじめ、皆様には朝陽地区の行政運営にご理解とご協力を賜り、衷心より御礼申し上げます。本年が平穏で災害がなく、皆様にとりまして、ご健勝で幸多き年となりますよう、ご祈念申し上げます。

地域活性化を目的に、地域と支所が連携して取り組んでいる「一支所一モデル事業」は、本年で3年目を迎えます。朝陽地区実行委員会では、『AC長野バルセイロ・御当地企業と連携した「朝陽市場」開設支援事業』として、地元野菜等の販売や、千曲川の河川敷内農地でイヌリンが豊富な菊芋栽培に取り組んでいます。収穫した菊芋は、健康マラソン大会などイベント開催時に販売するほか、菊芋焼酎「朝陽」(～あさひの菊丸～)を醸造し、ご当地の焼酎として合同会社朝陽から毎年約1,000本を限定販売しています。事業継続により、収益金の一部は、福祉自動車の購入資金等に還元が予定されているとのことです。

本年も様々な地域の課題や地域活性化に向けた取り組みを積極的に参画・支援してまいりたいと存じますので、職員一同よろしくお願ひ申し上げます。



追加販売中!

菊芋焼酎「朝陽」

今年度販売予定1,000本が好評のうちに完売となったことから、追加醸造の500本を絶賛販売中です。菊芋焼酎「朝陽」は、味わいスッキリ、お湯割り、水割り、ロックなどござれ。われらが「朝陽」を冠した地元の銘酒を家飲みはもちろんのこと、お遣い物として、地区懇親会等幅広くご活用ください。

3月3日(土)には食べてよし、飲んでよしの菊芋の収穫祭を、千曲川リバーフロント隣接の農場にて開催の予定です。



敬老会、元気に賑やかに



朝陽地区敬老会が9月16日、住民自治協議会、朝陽公民館の主催で行われ、各地区から対象の100名が参加しました。主催者あいさつ、来賓祝辞に続き、朝陽小学校6年生の櫻井咲和花さん、島田和音さんが「登下校時いつもあいさつしてくれるで頑張ろう」という気持ちになる。声をかけてもらい人のつながりを感じるようになった。いつまでもお元気で」と感謝とお祝いの言葉を述べ、6年生全員で「ふるさと」などを合唱しました。

演芸の部では、長野市在住の女性3名で活動中のアルパ アンサンブル・ビビッドによるアルパ（ハープ）演奏があり、癒される音色に皆さん耳を傾けていました。続く朝陽音頭保存会の皆さんによる踊りを楽しみ、祝宴の部へと移りました。

乾杯して賑やかに歓談していると、恒例となった「インタビュータイム」が行われ、4名の方が元気の秘訣を語ってくれました。また会場には「にじいろ工房」による四季折々の絵手紙が展示されており、お気に入りの1枚を探す姿もありました。話しが尽きない中、最後に万歳を三唱してお祝いの会を締めくくりました。



これからの公共施設とは? ワークショップを開催

朝陽の公共施設の将来像を住民が主体的に考えるワークショップが9月17日、10月21日、11月18日の3回に分けて実施されました。長野市は人口減に対応した市有施設縮減方針に基づき全32区で順次ワークショップを開催しており、老朽化著しい朝陽支所・朝陽公民館の建て替えは喫緊の課題であることから、芋井、篠ノ井に続く開催となり、参加者を一般から募り35名が参加しました。参加者は5グループに分かれ、現在の支所・公民館等の課題・問題点の確認を行い、今後の公共施設に求める要望等を出し合いました。具体的な意見として「支所と公民館が離れていて、駐車場が遠い」「バリアフリーになっていない」「防災拠点としての機能を持たせるべきでは」等の声がありました。近隣地域には支所と公民館を併設している総合市民センターが整備されていることから、朝陽地区中心エリアにも同様の施設を求める要望が多く出されました。

ワークショップで取りまとめた検討結果は長野市が進める公共施設の再配置や整備事業に反映されることとなります。

住自協ではワークショップに先立ち、3月に過去の会長経験者等による「検討委員会」を設置しています。9月29日には住自協千野会長をはじめ役員が市役所を訪問し、加藤市長、関係部局と支所・公民館の活動拠点整備について意見交換を実施しており、朝陽地区としての整備計画案を策定し提出する方針であることを伝えています。



戦争のない平和な日々を永遠に… 戦没者追悼式

平成29年度朝陽地区戦没者追悼式が住自協、遺族会の実行委員会により、9月23日秋分の日に、支所集会室にて開催されました。朝陽地区在住のご遺族はじめ50名が出席し、過去の戦争で犠牲となった戦没者を深く追悼しました。黙祷に続き、長野市遺族会・藤沢敏明副会長、住自協・千野登会長、朝陽地区遺族会・長田健治会長から「いまだ世界各地の紛争は絶えず、日本をとりまく政情も不安定な情勢の昨今、戦争の悲しい歴史を繰り返すことなく事実を語り継ぎ、戦没者の英靈によりなし得た現在の平和を継承していく」と追悼のこととが述べられました。最後に出席者全員が平和への誓いを新たに献花し、式典は終了しました。



サキベジで正しい食習慣を 健康講演会

9月30日、「健康講演会」が開催されました。本年は「サキベジ」で有名な内場廉先生から、非常に熱意あふれる講演をお聴きしました。先生からは「人それぞれ健康意識は異なるが、決して自身の現状に目を伏せず、より具体的な目標を持って地道に生活習慣病予防に取り組んで欲しい。人類進化の面からみて我々日本人の体質にはそぐわない食習慣、欧米化した食習慣にしてしまったのは今の大人である。このまま子や孫たちに継承してしまってよいものか?家族ぐるみ、職場ぐるみでサキベジを実践し、次世代に正しい食習慣を継承して欲しい」と話されました。内場先生からの熱いメッセージに、満員の会場内は深い感動に包まれました。



支え合いマップづくり研修会

支え合いマップづくり研修会が、10月7日JAながの南支所会議室で開かれ、各地区役員や民生委員など88名が参加しました。昨年に続き2回目の開催です。講師の木原隆久氏（住民福祉総合研究所代表）による「なぜマップづくりが必要なの？」の講演の後、一人暮らしの高齢者などの事例を、当日依頼を受けた参加者が「寸劇」で演じて、それぞれの状況をボードに張り出したマップ（地図）に書き込む作業を行いました。その後、地区別のテーブルごとに例題にもとづいて、個々の住民の状況に応じて、問題を解決するためには何ができるか話し合い、マップに記入した内容をそれぞれ発表しました。各地区マップづくり実践にすぐに役立つ内容の研修会となりました。



芋井地区と地域間交流会を開催 青少年健全育成

10月17日朝陽地区役員27名が芋井地区を訪れ、意見交換の後、地区内の名所・旧跡を巡り、交流を深めきました。本事業は長野市からの提唱による初めての試みですが、朝陽は菊芋、芋井はジャガイモと原材料は異なるものの、両区は焼酎醸造による地域活性化に取り組んでいることから、交流が実現しました。芋井地区は大座法師池・飯縄山山頂も含む広範囲が管轄区域となっています。旧街道筋だったこともあり、住宅として現存する「上ヶ屋本陣」や重要文化財の「葛山落合神社」等文化財が数多く残っており、「芋井の歴史を学ぶ会」の方々を中心に地域の財産として大切に管理し継承されていて、深い「地元愛」を感じました。最後に来年は朝陽へ芋井の皆さんにお越しいただき交流を継続することを、両自治会長の熱いエールの交換で確認しました。文化財・旧跡に拘らず、朝陽ならでは名所を見ていただく予定です。



人間関係能力の育成を 青少年健全育成推進大会

教育・文化部会による「第39回朝陽地区青少年健全育成推進大会」が10月22日、支所2階で開かれ約80名が参加しました。講師は、長野市教育委員会 家庭・地域学びの課 指導主事の小池英樹先生で、まず「家庭・地域の教育力は低下している」と題し、家庭・地域の教育力低下の原因、家庭や子供たちの現状、近年の少年非行・問題行動・児童虐待の増減と若者の居場所、そして孤独な子育てにならないための事例を紹介されました。次に、いじめ問題、不登校問題、メディアとの関わりについて話され「特にスマートフォンはもはや、使わせないですむ時代ではなくなった。より良い使い方を考える時代にきてる」と説かれました。最後に「しつけはすべて親の責任。父親の存在も大きい。そして子供への関わりは、家庭も地域も基本は同じ

- ・朝夕の挨拶は大人から
 - ・日々の声かけ
 - ・良いことはすぐ褒めること
 - ・いけないことは本気で叱ること
- そして、子供と共に育つ親になりましょう」と締めくくりました。



「安全」で「おいしい」水を生む 犀川浄水場見学会

環境美化部会は11月10日、犀川浄水場の見学会を行い、地区役員など36名が参加しました。場内の水の流れに沿って、職員の方から説明を受けました。ここは長野市安茂里の犀川近くにあり、日最大取水量が6万4220m³の長野市最大の浄水場で、昼夜を問わず常時市民に水道水を供給しています。犀川の表流水や伏流水から取り入れられた水が、薬品沈殿池から急速濾過池を経て配水池に貯えられ、ここからポンプによって朝陽地区の一部を含む市内各所に配水されています。様々な水処理と、それを行う職員の努力によって、安心して水道水を飲めていることを知った見学会でした。



奥深い知識と味を堪能「利き酒体験講座」北堀

11月12日に北堀公民館主催で「利き酒体験講座」が公会堂にて開催されました。北堀在住で農業試験場の研究者、細井淳先生が講師となり25名の参加の中、日本酒の分類、製造過程、味わい方法などお話しがありました。後半30分はお楽しみの利き酒タイムとなり、持参した2個の猪口で県内地酒10種類を味わいました。参加者は「キレがあるなあ」「これは辛口だ」「滑らかだね」「美味しいのはこれだ」と楽しくティスティング。お酒を飲んだあとは必ず「やわらぎ水」で口の中をリセットし、次々に試飲をしました。最後は先生から一種類ごとに詳しい解説があり、日本酒の奥深さを知る会となりました。日本酒を探求すると、自分に合ったお酒に巡り合えます。



秋!楽しい「きのこ料理教室」南堀



11月11日に南堀公民館主催の体験参加型「きのこ料理教室」が開催されました。当地区に本社があり、本年度新社屋が完成したホクト(株)様からお話をを受け、本社内の調理場を使用しました。参加者31名(うち子供9名)が5つのテーブルに分かれ、メニューは「きのこたっぷり!お好み焼き」「霜降りひらたけとタマゴスープ」「きのこの浅漬け」の3品。本社の管理栄養士の大和千絵さんの調理ポイントの説明を聞いてから、テーブル毎にチャレンジ!子供も大人に混りお手伝い。明るい声や楽しそうな笑顔があふれ家庭的な中で、約1時間で料理が完成しました。試食後「嫌いだったきのこが少し食べられるようになった」と子供さんの感想に場内から拍手がわきました。

秋の町民交流会 桜新町

毎年恒例の桜新町公民館主催「秋の町民交流会」が10月22日、公民館で開催されました。台風の影響で生花販売等の野外イベントは中止となりましたが、館内では、絵画、写真、陶芸品、人形、篆刻(てんこく)など、素晴らしい作品が展示されました。さくらの会の指導で「ポケットティッシュケース作り」が行われ慣れない手付きの男性も参加し、きれいな作品が仕上がりました。また交流会の一環として長野県人権啓発センターの啓発指導員・木内清氏を招き、ふれあい講座も開催されました。



「お茶のみサロン」で交流 北尾張部



区主催の「お茶のみサロン」が10月3日、区公民館で開かれ39名が参加し、和やかに交流しました。高齢者の交流の場として、今年度は3回の開催予定で、今回はその2回目でした。当日は、みかさ幼稚園児が、おどり、うたを披露してくれました。また、参加者と園児は、じゃんけんゲームなどを楽しみました。その後、それぞれ講師の指導により、ラフターヨガ、健康体操を行って体をほぐしました。大正琴の会による演奏の披露もありました。会の終わりには、「サロン」の企画などに役立てるため、紙記入方式のアンケートが行われました。参加者は、テーブルごとにお茶を飲みながら近況を伝え合うなどして、ゆっくりと過ごしました。

「石渡元気はつらつクラブ」で楽しく介護予防! 石渡

来る高齢化社会を見据え、住民有志による「石渡元気はつらつクラブ」が発足し、9月末から毎週月曜日10:00～11:30に公民館で、体操を主体に健康増進に励んでいます。男性が3分の1を占める多岐に亘る年代の参加者30名余は、長野市介護保険課推奨の「はつらつ体操」やストレッチで身体をほぐした後は、ボールを使ったゲームや脳を活性化するレクリエーション等で和気あいあいの時間を過ごしています。参加者からは「五十肩が治った」「ここへ来るのが楽しみ」等の感想が聞かれます。健康づくりと仲間づくりができる「石渡元気はつらつクラブ」は会費無料・予約不要で、いつでもだれでも参加できますのでお気軽にお越しください。



今年の大運動会は… 北長池



10月15日(日)、朝陽小学校グラウンドで北長池公民館主催の区民親善大運動会が行われ、大勢の皆さんが出ました。当日は、今にも雨が降り出しそうな雲行きで、心配しながらの競技開始となりました。そんな心配はよそに開始早々から、競技参加の皆さん一生懸命走っている姿に応援の皆さんには大きな声援をおくっていました。競技も中盤に差しかかった頃、子供たち参加の紅白玉入れ競争の最中、突然大粒の雨が降り出した為、競技は一時中断となり、建物の軒下、小学校体育館などに移動し、天気の回復を待ちましたが結局、グラウンドの状態が悪くなり残念ながら中止となってしまいました。小学校体育館で閉会式が行われ最後に、中止となった旗ひろいの参加を予定していたお子さんたち全員にお菓子が配されました。その笑顔が大変ほほえましく、来年度こそは晴天の下での開催を期待する、つかの間の運動会となりました。

伝統を受け継ぐ子供みこし 北屋島

10月8、9日に秋祭りが行われました。それに合わせて9日に「子供みこし」が区内を元気よく練り歩き、伝統あるお祭りを盛り上げました。朝、子供や育成会役員、氏子総代が神社に集合し出発。皆で綱を引きながら区内を練り歩き、各家庭や老人保健施設を回り、家内安全、健康長寿、無病無災を祈願しました。この日は天候に恵まれて、とても暑くなり、後半は歩き疲れる子供もいました。



ふれあい研修 リニア・ワイン(山梨県)南屋島



10月15日、南屋島公民館主催のふれあい研修があり山梨県方面に行きました。先ず向かったのは「山梨県立リニア見学センター」。残念ながら当日走行試験は実施されていませんでしたが、以前走行していた実物が展示されていたり時速500kmをシアターで見たりとリニアの魅力を感じることができました。次の「マルスワイン」では軽快なトークの工場説明と試飲を楽しみ、みなさんお気に入りのワインを買い求めていました。その後「信玄の里」で見事な色合いの宝石庭園や宝石資料館を見学し隣接する「風林火山 韶の里」で昼食。大迫力の太鼓ショーや見ながら食べる郷土料理に舌鼓。最後に甲府善光寺を参拝して帰途につきました。新しい発見と親睦を深めた有意義な研修となりました。

第39回朝陽地区健康マラソン大会

「第39回朝陽地区健康マラソン大会」が11月3日（文化の日）の秋晴れの中、地区関係団体で構成する実行委員会の主催で開催されました。大会には295名の参加者が集まり、Eコース（園児・800m）のスタートを皮切りに、Aコース（男女・6km）までのランナーが次々とグラウンドを駆けだし健脚を競いました。競技終了から閉会式までの間、さまざまなイベントが行われ、グラウンドでは朝陽の菊芋やアルプス乙女、おやき、揚げパン、クレープの販売で賑わいました。体育館では長野東高校吹奏楽部による歌ありダンスありの「ふれあいコンサート」が行われ大変盛り上がりました。



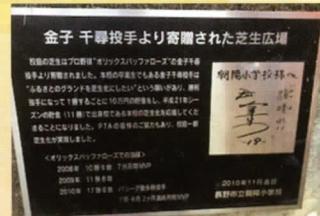
各コースの優勝者の方々は下表の通りです。

| コース | 区分 | 優勝者(敬称略) | 記録 |
|---------|----|-------------|--------|
| A(6 km) | 男子 | 松井 研(北長池) | 21分46秒 |
| | 女子 | 廣田 愛子(石 渡) | 27分01秒 |
| B(4 km) | 男子 | 岡田 悠希(北長池) | 15分46秒 |
| | 女子 | 小野寺裕奈(南屋島) | 19分39秒 |
| C(3 km) | 男子 | 小島 悠聖(桜新町) | 14分27秒 |
| | 女子 | 須江 一樺(北 堀) | 15分42秒 |
| D(2 km) | 男子 | 小笠原悠貴(石 渡) | 9分07秒 |
| | 女子 | 松澤 優奈(北尾張部) | 10分25秒 |
| E(800m) | 園児 | 上原 昊輝(南屋島) | 4分32秒 |

あさひミニ知識

金子千尋投手の贈り物

オリックス・バファローズのエース金子千尋投手は朝陽小学校が母校です。石渡育成会少年野球でも投手として活躍しました。平成22年には朝陽小学校校庭芝生化の応援資金を寄贈していただきました。校庭と南校舎の間の縁石には記念プレートが埋め込まれています。



※お詫び：41号で朝陽村の長野市への編入が「明治29年」とっていましたが、正しくは「昭和29年」です。お詫びして訂正いたします。

朝陽地区住民自治協議会

(事務局) 長野市北尾張部226-9

電話・fax 026-219-1068

ホームページhttp://asahi-jk.jp

朝陽地区人口：15,236人（-11） 6,244世帯（+67）

=2017年12月1日現在。（ ）内は昨年同月比

(内訳) 南屋島 862人(+23) 北屋島 528人(+3) 北長池 2,700人(-54)
北尾張部 2,373人(-9) 石 渡 2,603人(+30) 南 堀 2,787人(-7)
北 堀 2,596人(-13) 桜新町 787人(+16)

●家具オフィスプランニング ●OA・IT ●文具サプライ



株式会社

丸 陽

本社・営業部/〒386-0012 上田市中央2-5-10
長野支店/〒381-2206 長野市青木島町網島490-5

TEL 026-22-2400 FAX 026-27-8787
TEL 026-283-1108 FAX 026-283-8108



なしもと歯科医院

長野市北長池1597-14

(朝陽小学校そば、北長池公会堂前)

TEL.026-263-5566

完全個別指導塾

学研CIALスクール

学校の授業がもっとよくわかる!!
学研の個別指導塾

尾張部教室 TEL(026)256-9131 長野市北尾張部385

対象:小学生、中学生、高校生
教科:国語、算数、数学
英語、理科、社会

～粹な心～にぎります～



江戸前
鮓仁

寿司出前・仕出し・各種宴会

御法事・御慶事・オードブル

御弁当・出張寿司パーティーなど

北尾張部396-10

TEL/FAX 244-1221